

令和4年度 愛媛県中学校総合体育大会
監督会議資料（1日目 団体戦）

愛媛県中学校体育連盟バドミントン専門部

1 団体戦参加校

郡市	男子	女子
四国中央	土居	新宮 土居
新居浜	中萩 川東 船木 東	中萩 大生院 北 角野
西条	西条北	西条北
松山	東 津田 久谷	久谷 南 道後 東
伊予	砥部	砥部 松前
東温・上浮穴	久万 川内	久万 川内

2 日程について

※ 会場受付の混雑状況や会場準備の進捗により、変更することがあり得ます。会場での放送に従ってください。

- (1) 8:00～ 開場
正面入口に受付を設置している。必要書類を必ず提出すること。
監督は1階体育館内の大会本部で公式練習の受付を行う。
3階観客席は郡市別に座席を設定している。
前年度優勝校及び準優勝校は、本部に旗または杯を返還する。
- (2) 9:00～ 公式練習（団体戦登録選手のみ）
放送で練習時間や学校、コートについて指示する。
- (3) 9:10～ 監督会議
体育館2階自動販売機付近で行う。
- (4) 9:50～ 諸注意（開会式は行わない。）
選手は、3階観客席で諸注意を聞く。
- (5) 諸注意終了10分後～ 1回戦コール開始
一斉に昼食を取る時間は設けない。
- (6) 全日程終了後～ 結果発表&表彰
表彰対象者（ベスト4以上）のみフロアに降りて、賞状を受け取る。

3 進行について

組み合わせやタイムテーブル等の必要な資料は事前にHPから印刷する。会場では配布しない。

- (1) 当該年度（公財）日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規定及び同後任審判員規定に則って、大会を実施する。
- (2) 全てのマッチを21点3ゲームで実施（延長ゲームは2点先取もしくは30点先取で勝利）する。
- (3) 本大会では、YONEXエアロセンサー700・3番を使用する。
- (4) コート番号は、本部から見て右側手前より1～6、右側奥より7～12コートとする。
- (5) 団体戦を次のとおりに実施する。
試合の進行などについて
 - ・ 試合は番号順に行う。1面展開だが、進行が遅れるようであれば、2面に展開することがある。準決勝以降は、2面展開で行う。進行状況によって、コートを変更することもあり得る。
 - ・ タイムテーブルは予定であり、開始時刻やコートの変更が起こり得る。放送をよく聞くこと。試合が連続する場合は、10分程度の休憩を空けることがある。

- ・ 団体戦の試合開始前にオーダー用紙を本部に提出すること。1回戦は監督会議後、2回戦以降は、試合終了後速やかにオーダーを提出する。試合中でも勝敗が決した時点で提出を要請することがある。
- ・ トーナメントの右側チームが本部側のコート位置取る。フロアに団体戦登録選手の座席ベンチを設ける。
- ・ どちらかの学校が初回戦となる場合、全てのマッチを行う。以降、勝敗が決した時点で試合を打ち切る。
- ・ 試合中の汗拭きや給水は、試合を中断しないように心掛け、必ず主審の許可を得て行う。
- ・ すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルをとることができる。また、第1ゲーム及び第2ゲーム、第2ゲームとファイナルゲームの間に120秒を超えないインターバルをとることができる。選手の元に行くことができるのは最大2名までとし、残り20秒になればベンチ、アドバイザー席に戻る。
- ・ 足の痙攣などが生じたときは、1分間程度の時間において監督と選手が相談し、継続又は棄権を判断すること。なお、選手に監督・コーチ又はマネージャーが触れてはならない。
- ・ 競技時の服装は、現行（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。上着の背面中央部には、縦20cm・横30cmの範囲内に、学校名及び姓の表示をする。同姓の場合は、名の1文字目を入れる。上衣は下衣に入れること。試合途中で上衣が出た場合は、インターバル中などに直すこと。
- ・ 試合終了後は、勝者チームが勝者サインをして、本部にスコアシートを持参する。
- ・ 優勝チームに旗と賞状、メダル、準優勝チームにカップと賞状、3位チームに賞状を授与する。上位2チームが四国大会に出場する。

審判について

- ・ 試合の敗者チームが次の試合の審判を務める。敗者チームは勝者チームからスコアシートを受け取る。なお、本部が1回戦の審判を指定する。
- ・ 審判が試合開始の号令と終了の号令を掛け、スムーズに進行する。
- ・ 新居浜市内の生徒が補助員として、得点板係を務める。
- ・ 教員や外部指導者、部活動指導員が審判を務めない。
- ・ 審判が足りない場合は、本部に声を掛ける。
- ・ 審判に対する抗議を認めない。それと同様の行動も慎むこと。ただし、質問は認める。団体戦では、当該選手又は監督が主審に質問する。判定に服さない場合は、その試合を放棄するものとみなす場合がある。
- ・ 次のような行為をフォルトとする。
 - a 試合中、審判に無断でコートを離れる。
 - b サービスを故意に遅らせる。
 - c レシーバーが故意に構えを遅らせる。
 - d 相手を威嚇したり、ネットをラケットでたたくなどしたりする、品行を損なう行為。
 - e 体力や息切れの回復狙い、あるいはサイドコーチを受けるためにプレイを中断する。

4 コーチ座席（アドバイザー席）について

今年度もコート毎にコーチ席を2席設置する。

- (1) 団体戦では、次の者がコーチ席に座ることができる。
監督、コーチ、登録してあるマネージャー（出場校の教員又は生徒）、選手
- (2) コーチ席に座る者は、受付で配布したIDカードが見える位置に必ず着用する。外部指導者は、IDカードの代わりにコーチ証を着用する。着用していなければ、体育館のフロアに降りることを認めない。
- (3) 監督及びコーチの服装は、上衣は襟付きのシャツまたはウェアに準ずるものとし、Tシャツ等は認めない。また、下衣は長ズボン（ジーンズは不可）、スカートを着用してください。履物はシューズとする。サンダルやスリッパ等での入場は認めない。

5 会場の利用

- (1) 水容器は倒してもこぼれないものを使用すること。また、水滴（結露）が床につかないように工夫する。（水筒やペットボトルホルダー等の使用）ペットボトルのまま、直接持ち込むことを禁止する。
- (2) 応援は中学生らしいまとまりのあるものにする。ただし、インプレイ中の応援を禁止する。
- (3) 館内のごみ箱には、館内の自販機で買った物のごみのみを捨てる。
- (4) フロア以外での羽やラケットを使った練習を禁止する。
- (5) フロアでの携帯電話やタブレットなどの電子端末の使用を禁止する。
- (6) 荷物及び貴重品を、各校、各自が管理すること。

6 感染症対策

- (1) 大会実施に当たっての基本的な考え方は次のとおりである。
 - ・ 感染源を絶つ
入場時提出書類の厳守
 - ・ 感染防止の3つの基本
身体的距離の確保及びマスクの着用、手洗い等の徹底
 - ・ 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
監督会議の縮小及び開閉会式を行わないこと
 - ・ 安全な活動環境等の確保※ その他、令和4年度四国中学校総合体育大会実施上の新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインに則る。
- (2) 試合に関する留意事項
 - ・ ウォーミングアップや試合でコート内にいる選手以外は、常にマスクを着用すること。
 - ・ 換気のため、フロア入口の戸及び2F観客席の入口を常時開放する。
 - ・ 審判、プレーヤー、コーチ、役員は握手やハイタッチ等の接触をしないこと。
 - ・ 近距離における大きな声での選手への指示、声を出しての応援等をしないこと。応援は拍手のみとすること。
 - ・ 選手は、コートサイドに各自のバック等を持参し、ラケット等の用具や飲み物はバックに収容する。
 - ・ 3階席での飲食する際には、人と向かい合わず、黙食を心掛ける。
 - ・ 3階席で応援をする際には、自席で応援する。立ち上がらないこと。
 - ・ 試合終了後は、観戦をせず、速やかに会場を去る。
- (3) その他
 - ・ 各自が記入している「体調記録票」を大会終了後1か月保管すること。

令和4年度 愛媛県中学校総合体育大会
監督会議資料（2日目 個人戦）

愛媛県中学校体育連盟バドミントン専門部

1 個人戦参加校一覧

郡市	男子	女子
四国中央	土居 新宮	土居 新宮
新居浜	中萩 川東 船木 東 大生院 南	中萩 川東 船木 東 大生院 北 角野 泉川
西条	北 西 南 河北	北 西 東 東予西
今治・越智	西 立花	南 日吉 桜井 近見
松山	久谷 津田 東	
伊予	砥部	砥部 松前 港南
東温・上浮穴	川内 久万	川内 美川 重信 久万
宇和島・北宇和		広見
西予	野村	宇和

2 日程について

※ 会場受付の混雑状況や会場準備の進捗により、変更することがあり得る。会場での放送に従ってください。

- (1) 8:00～ 開場
正面入口に受付を設置している。必要書類を必ず提出すること。
3階観客席は郡市別に座席を指定している。
- (2) 8:30～ 公式練習（個人戦登録選手のみ）
放送で練習時間を指示する。
- (3) 8:45～ 監督会議
体育館2階自動販売機付近で行う。
- (4) 9:20～ 諸注意（開会式は行わない。）
選手は、3階観客席で諸注意を聞く。
- (5) 諸注意終了10分後～ 1回戦コール開始
一斉に昼食を取る時間は設けない。
- (6) 全日程終了後～ 結果発表&表彰
表彰対象者（ベスト4以上）のみフロアに降りて、賞状を受け取る。
- (7) 表彰終了後 冬季四国練習会及びトップレベル事業遠征事業について説明する。ベスト4に進出した選手は、選考される可能性があるため、監督及び保護者、選手が会場に残っていてほしい。

3 進行について

組合わせやタイムテーブル等の必要な資料は事前にHPから印刷する。会場では配布しない。

- (1) 当該年度（公財）日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規定及び同後任審判員規定に則って、大会を実施する。
- (2) 全てのマッチを21点3ゲームで実施（延長ゲームは2点先取もしくは30点先取で勝利）する。
- (3) 本大会では、YONEXエアロセンサー700・3番を使用する。
- (4) コート番号は、本部から見て右側手前より1～6、右側奥より7～12コートとする。
- (5) 個人戦を次のとおりに実施する。

試合の進行などについて

- ・ 試合番号順に放送で対戦者とコートを示す。
- ・ コールを聞き逃さないように注意する。コールされたら、直ちにコートへ入ること。
- ・ 選手は線審を1名連れて試合に参加する。不足している場合は、本部に申し出る。
- ・ 試合中の汗拭きや給水は、試合を中断しないように心掛け、主審の許可を得て行う。
- ・ 選手が自身に割り当てられたコートで試合開始直前に練習することを認めない。
- ・ すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルをとることができる。また、第1ゲーム及び第2ゲーム、第2ゲームとファイナルゲームの間に120秒を超えないインターバルをとることができる。選手の元に行くことができるのは最大2名までとし、残り20秒になればベンチ、アドバイザー席に戻る。
- ・ 足の痙攣などが生じたときは、1分間程度の時間において監督と選手が相談し、継続又は棄権を判断すること。なお、選手に監督・コーチ又はマネージャーが触れてはならない。
- ・ 競技時の服装は、現行（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。上着の背面中央部には、縦20cm・横30cmの範囲内に、学校名及び姓の表示をする。同姓の場合は、名の1文字目を入れる。上衣は下衣に入れること。試合途中で上衣が出た場合は、インターバル中などに直すこと。
- ・ 試合終了後、勝者がスコアシートに勝者サインをして、本部に提出する。
- ・ 試合が連続する場合は、10分程度時間を空けることがある。
- ・ 各種目3位に入賞したの選手が四国大会への出場権を獲得する。準決勝で敗れた場合、順位決定戦がある。
- ・ 全日程終了後、結果発表と表彰を行う。表彰該当者のみフロアへ参集する。

審判について

- ・ 試合の敗者チームが次の試合の審判を務める。敗者チームは勝者チームからスコアシートを受け取る。なお、本部が1回戦の審判を指定する。
- ・ 審判が試合開始の号令と終了の号令を掛け、スムーズに進行する。
- ・ 新居浜市内の生徒が補助員として、得点板係を務める。
- ・ 教員や外部指導者、部活動指導員が審判を務めない。
- ・ 審判が足りない場合は、本部に声を掛ける。
- ・ 審判に対する抗議を認めない。それと同様の行動も慎むこと。ただし、質問は認める。団体戦では、当該選手又は監督が主審に質問する。判定に服さない場合は、その試合を放棄するものとみなす場合がある。
- ・ 次のような行為をフォルトとする。
 - a 試合中、審判に無断でコートを離れる。
 - b サービスを故意に遅らせる。
 - c レシーバーが故意に構えを遅らせる。
 - d 相手を威嚇したり、ネットをラケットでたたくなどしたりする、品行を損なう行為。
 - e 体力や息切れの回復狙い、あるいはサイドコーチを受けるためにプレイを中断する。

4 コーチ座席（アドバイザー席）について

今年度は、コート毎にコーチ席を2席設置する。

- (1) 個人戦では、次の者がコーチ席に座ることができる。
監督、団体戦に登録してあるコーチ・マネージャー、選手（団体戦との重複出場の場合）
- (2) コーチ席に座る者は、受付で配布したIDカードを見える位置に必ず着用する。外部指導者は、IDカードの代わりにコーチ証を着用する。着用していなければ、体育館のフロアに降りることを認めない。
- (3) 監督及びコーチの服装は、上衣は襟付きのシャツまたはウェアに準ずるものとし、Tシャツ等は認めない。また、下衣は長ズボン（ジーンズは不可）、スカートを着用してください。履物はシューズとする。サンダルやスリッパ等での入場は認めない。

5 会場の利用

- (1) 水容器は倒してもこぼれないものを使用すること。また、水滴（結露）が床につかないように工夫する。（水筒やペットボトルホルダー等の使用）ペットボトルのまま、直接持ち込むことを禁止する。
- (2) 応援は中学生らしいまとまりのあるものにする。ただし、インプレイ中の応援を禁止する。
- (3) 館内のごみ箱には、館内の自販機で買った物のごみのみを捨てる。
- (4) フロア以外での羽やラケットを使った練習を禁止する。
- (5) フロアでの携帯電話やタブレットなどの電子端末の使用を禁止する。
- (6) 荷物及び貴重品を、各校、各自が管理すること。

6 感染症対策

- (1) 大会実施に当たっての基本的な考え方は次のとおりである。
 - ・ 感染源を絶つ
入場時提出書類の厳守
 - ・ 感染防止の3つの基本
身体的距離の確保及びマスクの着用、手洗い等の徹底
 - ・ 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
監督会議の縮小及び開閉会式を行わないこと
 - ・ 安全な活動環境等の確保※ その他、令和4年度四国中学校総合体育大会実施上の新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインに則る。
- (2) 試合に関する留意事項
 - ・ ウォーミングアップや試合でコート内にいる選手以外は、常にマスクを着用すること。
 - ・ 換気のため、フロア入口の戸及び2F観客席の入口を常時開放する。
 - ・ 審判、プレーヤー、コーチ、役員は握手やハイタッチ等の接触をしないこと。
 - ・ 近距離における大きな声での選手への指示、声を出しての応援等をしないこと。応援は拍手のみとすること。
 - ・ 選手は、コートサイドに各自のバック等を持参し、ラケット等の用具や飲み物はバックに収容する。
 - ・ 試合前にフロアでアップを行う選手が多いことが予想されるが、試合の10番前の選手のみ、フロアに降りて構わないこととする。
 - ・ 3階席での飲食する際には、人と向かい合わず、黙食を心掛ける。
 - ・ 3階席で応援をする際には、自席で応援する。立ち上がらないこと。
 - ・ 試合終了後は、観戦をせず、速やかに会場を去る。
- (3) その他
 - ・ 各自が記入している「体調記録票」を大会終了後1か月保管すること。